

【叙勲】

祝 叙勲 令和5年 春の叙勲受章

謹んでお祝い申し上げます。

旭日重光章

前理事長 中本 晃 氏

瑞宝双光章受章 谷口正洋 氏(56回生 京都支部)

前理事長 中本 晃 氏が「旭日重光章」を受章されました。

2023年(令和5年)4月29日に発表された春の叙勲において、「旭日重光章」を受章されました。

この賞は、国または公共に対して功績のある方を対象とし授与される勲章です。中本氏は日本の産業振興に貢献した功労から受賞されています。

中本氏(現 株式会社島津製作所 相談役/元社長・会長)は、2015年(平成27年)から2022年(令和4年)までの約7年間、島津学園の理事長を務め、任期中には、島津奨学金の創設、新棟建築、人工芝グラウンド建設などさまざまな事業にご尽力いただきました。

なお、授賞式は5月10日皇居にて執り行われました。

中本 晃 略歴

昭和44年3月 大阪府立大学 工学部 電子工学科 卒業

昭和44年4月 株式会社 島津製作所 入社

平成21年6月 同 代表取締役社長 就任

平成21年12月 学校法人 島津学園 理事・評議員に就任

平成27年6月 株式会社 島津製作所 代表取締役会長 就任

平成27年6月 学校法人 島津学園 理事長就任(～令和4年6月)

令和4年4月 株式会社 島津製作所 取締役相談役 就任

令和4年6月 株式会社 島津製作所 相談役 就任(現在に至る)



令和5年春の叙勲にて 瑞宝双光章受賞の栄を賜り

元 京都大学医学部附属病院 放射線部 副技師長

元 信州大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師長

谷口正洋(56回生)

令和5年5月12日春の叙勲に際し、信州大学医学部附属病院(以後、信大病院)の推薦をいただき、瑞宝双光章の栄を賜ることができました。これもひとえに、学びの始まりである本学から、職場、そして放射線診療に関わる活動に、多くの皆様のご指導とご支援をいただき、そのおかげを持っての受賞と感謝しております。本当にありがとうございました。

昭和56年3月に京都放射線技術専門学校を卒業し、同年4月に京都大学医学部附属病院(以後、京大病院)で診療放射線技師として第一歩を踏み出しました。振り返りますと、血管撮影装置のデジタル化、X線CT検査装置やMRI検査装置の臨床利用が始まり、まさに日進月歩の真っ只中でした。



MRI 検査装置では立ち上げを経験し、管理業務として京大病院及び信大病院にて、教育、人事考課、医療安全・感染制御など組織管理の構築にも携わることができました。

職務を継続しつつ、立命館大学の理工学部や大学院経営管理研究科(MBA)で学ぶ機会をいただき、日常診療では叶わない多くの知見や実践を学び、診療や管理業務に新たな視点で結びつけることができました。

日本診療放射線技師会では、検査説明委員会に所属し、患者に放射線診療を理解いただく体制構築をすることで、安心安全な検査環境を作ることを啓蒙してきました。日本放射線技術学会では、医療安全管理委員会に所属し、放射線診療における安全を担保する診療環境を作ることを啓蒙してきました。

60歳で定年退職をし、京都第一赤十字病院で2年間、この4月からは長岡ヘルスケアセンター長岡病院で、「皆さんを Happy に」をモットーとして、診療業務を継続できています。

最後になりますが、この紙面に寄稿依頼をいただきました遠山先生、有意義な学生時代を導いてくださった山田先生・西谷先生・学友、そして京都医療科学大学学友会の皆様の益々のご健勝を祈念いたします。

以上

* 通巻 248 号 2023 年 7 月 10 日発行(2022-No.3)より